

第75回東北地区高等学校PTA連合会秋田大会開催要項

- 1 期 日 令和8年7月9日（木）～ 10日（金）
- 2 会 場 あきた芸術劇場ミルハス・ANAクラウンプラザホテル秋田
- 3 主 催 東北地区高等学校PTA連合会
- 4 共 催 一般社団法人全国高等学校PTA連合会
- 5 後 援 秋田県教育委員会・秋田市教育委員会・秋田県高等学校長協会
- 6 主 管 秋田県高等学校PTA連合会
- 7 秋田大会テーマ・開催趣旨・研究協議テーマ

(1) テーマ : 「つながる絆 踏み出そう ^{あす} 明日への一步
～子どもたちの応援隊は郷土にある～」

(2) 開催趣旨 :

近年、全国的にみるとPTA活動は、人口減少や過疎化に伴う会員世帯数の減少、学校再編・統廃合、コロナ禍以降の地域コミュニティとのつながりの希薄化など、さまざまな問題に直面しています。これらにより、会費収入の減少、活動規模の縮小、さらにはPTA不要論までもが出始めています。また一方で、高校生でありながらも大人と同じ扱いとなる「18歳成人」など、子どもたちをとりまく社会環境も急速に変化しています。

こうした子どもたちやPTAが向き合うさまざまな問題においては、人と人との結びつきが困難を乗り越える力、そして勇気になります。お互いを思いやり、支え合う心をつなぐを大切にすることによって、小さな一步でも自分の歩幅で、子どもたちが未来へ明日へ進んで行けるよう、寄り添う私たちでありたいと願ってやみません。また不登校やいじめ、さまざまな心の悩み、障害を抱える子どもやその家族も「置き去りにしない」ことも大切だと思います。

子どもたちを育み、私たちが暮らす郷土^{ふるさと}の自然や継承されてきた伝統、そして人とのつながりを胸に、子どもたちがいつでも帰ってくるができる、戻りたくなる場所が「郷土」であって欲しいと思います。

私たち保護者・地域の人びと・学校とがつながり、多様な価値観を認め合いながら時代と社会の変化を前向きに捉え、子どもたちが明日への希望と大きな力(勇気)を持ち、安心して羽ばたいていける、その応援隊になろうではありませんか！

(3) 研究協議テーマ : 地域・家庭・学校つながる応援隊！

～子どもたちの健やかな成長を育む“つながる”PTA活動とは～

- 8 基調講演 演 題 「私にとっての郷土^{ふるさと}、高校生の子どもへの親の関わり方について」
講 師 シンガーソングライター 松 本 英 子 氏
アナウンサー 石 垣 政 和 氏



松本英子（まつもと えいこ） 1979年生まれ 秋田県秋田市出身
音楽好きな両親の影響で幼少の頃から息をするように歌って育つ。
中学・高校時代はソフトボール部でピッチャーを務め、全国大会ベスト8に入り国体選抜選手となる。高校3年生で受けた初オーディションに合格。
1999年ダグラス・カー氏プロデュースによりSwedenレコーディングした「涙のチカラ」でデビュー。透明感溢れる歌声は『ペパーミントボイス』と評され、福山雅治氏プロデュースによる「Squall」はフジテレビ月9ドラマの挿入歌として話題となり40万枚のヒットを記録した。
2007年秋田わか杉国体ではテーマソング「make IT real」の作詞・歌唱を担当。2008年男児を出産。その後、子育てをしながらラジオDJ（BAYFM, 秋田放送, FM秋田等, これまでの担当レギュラー15番組）、舞台、CM出演、ナレーションなど幅広い分野で活動をし続け、2015年～福山雅治コンサートツアーでコーラス参加、Linked Horizon（リンクトホライズン）の歌姫として全国&海外ツアー36本を完走。
近年では、三重県女子ラグビーチーム「PEARLS（パールズ）」応援ソング、J2サッカーチーム「ブラウブリッツ秋田」15周年記念ソング『BLUE FLAME』を制作。BリーグやTリーグでのハーフタイムショー、日本初開催フォーミュラE世界選手権での国歌独唱など、各スポーツ競技からのオファーも絶えない。バラードからパワフルな応援ソングまで様々なジャンルを歌いこなす歌唱力で、人々の心を癒し元気を与え続けている。
2024年6月デビュー25周年記念コンサートを、あきた芸術劇場ミルハスにて開催し大成功を収めた。

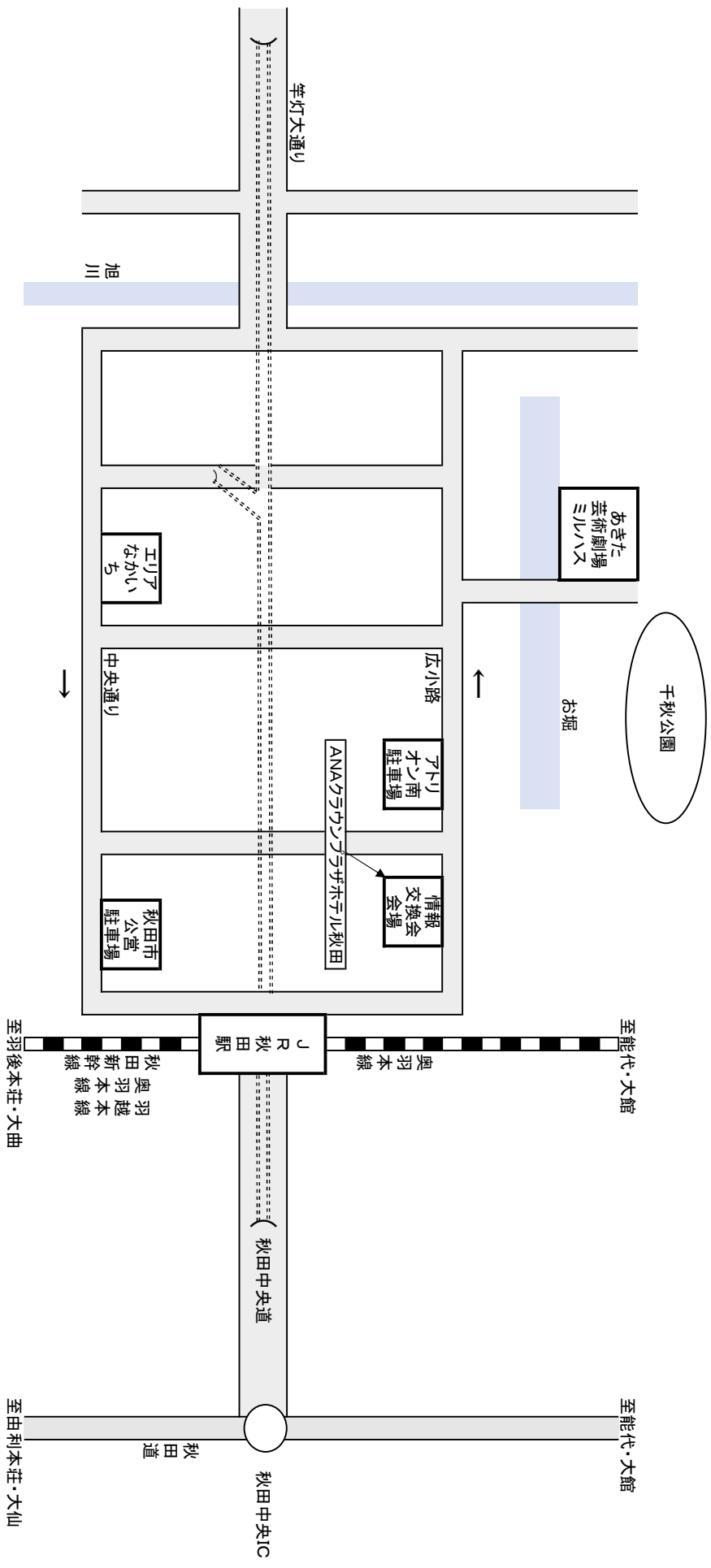
石垣政和（いしがき まさかず） 1962年生まれ 秋田県雄勝郡羽後町出身
地元秋田市の制作会社に勤務するかたわら出演したTV番組でディレクターにそのキャラクターをかわれ、以後、現場制作とパーソナリティの二足の草鞋を履き続ける。
なかでも1994年から3年間 月～金の夕方 秋田テレビで放送されたローカルバラエティ『なんでもアリーナ525』は斬新な企画と明るいキャラクターが中・高生の支持を受け県民にその名を知られるようになった。
現在のレギュラー番組は「柳葉敏郎のギバちゃんとゴルフヘゴー！」「土曜の情報缶詰どっかん！」26年目を迎えたFM秋田の人気長寿番組「フォーエバーヤング」FM秋田にて2024年1月からスタートした「柳葉敏郎の昭和をご唱和願います」等のパーソナリティとして活躍している。

9 大会日程及び会場

月 日	時 間	内 容	会場・場所
7月 9日 (木)	13:00～13:30	大会運営会議 (実行委員・専門部長・他関係者)	あきた芸術劇場 ミルハス
	13:30～16:00	ステージリハーサル	
	15:00～16:00	研究協議打合せ・リハーサル (発表者・助言者・司会者等)	
	17:00～17:30	情報交換会受付	ANAクラウン プラザホテル秋田
	17:30～19:30	情報交換会 ※アトラクション 「超神ネイガー」	
7月10日 (金)	9:00～ 9:30	大会受付	あきた芸術劇場 ミルハス
	9:30～ 9:40	○オープニング・アトラクション 「なまはげ太鼓演奏」 (男鹿海洋高校郷土芸能部)	
	9:45～10:20	○開会行事 開会宣言 挨拶・祝辞・表彰 東北地区高P連役員紹介	〒010-0875 秋田県秋田市千秋 明德町2-52 TEL : 018-838-5822
	10:30～12:00	○基調講演 演題「私にとっての郷 ^{ふるさと} 土、高校生の子ども への親の関わり方について」 講師 松本 英子 氏、石垣 政和 氏	
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～13:10	○アトラクション 「合唱」 (あきた総文2026合同合唱団)	
	13:10～13:15	○あきた総文2026生徒実行委員会によるPR	
	13:20～14:50	○研究協議 テーマ：地域・家庭・学校つながる応援隊！ ～子どもたちの健やかな成長を育む “つながる” PTA活動とは～	
	14:50～15:00	○閉会行事 次期開催県挨拶(青森県) 閉会宣言	

10 備考

- (1) 大会規模 参加者 約1,000人(県内参加者含)、情報交換会 約400人
- (2) 大会予算 約900万円
- (3) 諸経費 参加費 一人 4,500円、情報交換会費 一人 8,000円
- (4) その他 クールビズでの参加



○交通案内

- 大会会場 あきた芸術劇場ミルハンスまでのアクセス
- 電車・新幹線でお越しの場合
JR秋田駅から徒歩約10分 (約800m)
(JR秋田駅から各種バスもご利用いただけます)
- お車でお越しの場合
秋田自動車道・秋田中央ICから約10分 (約6km)
- バスでお越しの場合
中心市街地循環バス (ぐるる)
バス停「ミルハンス前」
秋田中央交通
バス停「千秋公園入口」下車徒歩3分

情報交換会場 ANAクラウンプラザホテル秋田までのアクセス

- JR秋田駅下車、西口より徒歩約3分
- あきた芸術劇場ミルハンスより徒歩約8分

○有料駐車場案内

- あきた芸術劇場附属駐車場 (194台駐車可能)
満車の場合は周辺駐車場をご利用ください。
- エリアなかいち駐車場 〒010-0001 秋田市中通1丁目4-3
収容台数：507台 会場までの徒歩時間：約6分
- アトリオン南駐車場 〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目2-1
収容台数：400台 会場までの徒歩時間：約6分
- 秋田市公営駐車場 〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目6-2
収容台数：537台 会場までの徒歩時間：約10分